

令和7年1月6日

公募型見積合わせ公告

国立大学法人大阪大学において、次のとおり公募型見積合わせ方式に付します。

1. 調達内容

- (1) 調達番号 歯総001
- (2) 調達件名及び数量 LEL濃縮法によるタンパク質濃縮、及びかざさDIAウルトラによる発現タンパク質の同定と相対定量解析 一式
(詳細は仕様書の通り)
- (3) 納入期限 令和7年3月31日
- (4) 納入場所 国立大学法人大阪大学大学院歯学研究科微生物学講座CN523

2. 見積参加資格

- (1) 国立大学法人大阪大学契約規則第7条及び第8条の規定に該当しない者であること。
- (2) 本学と取引実績のある者であること。

3. 見積書の提出場所等

- (1) 見積書の提出場所、契約条項を示す場所、国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得の交付場所及び問合せ先
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番8号
国立大学法人大阪大学大学院歯学研究科総務課管理係
電話 06-6879-2842
- (2) 国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得の入手方法
本公告の日から上記3(1)の交付場所にて交付します。また、インターネットにより本学ホームページにアクセスし、参加者心得を出力することもできます。
- (3) 見積書提出期限
令和7年1月17日(金) 17時15分

4. その他

- (1) 契約保証金 免除
- (2) 契約書作成の要否 要
- (3) その他詳細は、国立大学法人大阪大学が定めた「国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得」に定めています。

仕様書

(一般事項)

1. 請負の表示 LEL 濃縮法によるタンパク質濃縮、及びかずさ DIA ウルトラによる発現タンパク質の同定と相対定量解析 一式
2. 概要
受注者は、国立大学法人大阪大学大学院歯学研究科微生物学講座が提供する検体のタンパク質を濃縮し、タンパク質の抽出を行う。マススペクトルメトリーを用いてかずさ DIA ウルトラ解析を実施し、タンパク質発現・相対定量解析を行うこと。
3. 請負の場所 受注者の保有する施設において行うものとする。
4. 請負期間 発注日から令和 7 年 3 月 31 日までとする。
5. 契約事項 国立大学法人大阪大学が定めた製造請負契約基準によるものとする。
6. 代金の支払 請負代金は、請負の完了確認後、当該月の翌々月末までに支払うものとする。

(特記事項)

1. 試験内容・条件
受注者は、以下のとおり請負業務を行うこと。
タンパク質数同定数を増加する目的で、Lycopersicon Esculentum Lectin(LEL)を用いて発注者から提供された血清および血漿検体のタンパク質を濃縮する。得られたタンパク質を酵素消化してペプチドを調製し、Orbitrap Astral (Orbitrap 機能を装備したイオントラップ型質量分析計) で分析を行う。nanoLC の分析時の流速は高感度分析が可能な 200nl/min 以下で、MS データ取得法は MS1 で解析対象とする m/z の全領域を四重極質量フィルターで区切り MS/MS を取得する DIA-MS を使用する。ここで得られた MS データからペプチド断片を同定し、MS/MS の MS クロマトのピークエリア値から定量値を算出する。上記作業は全て国内にて実施する。
2. 発注者からの提供物 ヒト血清、ヒト血漿
3. 数量 19 検体
4. 成果物 (納品物)
業務完了報告書及び解析データ (かずさ DIA ウルトラ) を HDD、DVD-R または USB 媒体にて納品すること。
5. 受注者は、本業務上知り得た技術、知識、研究内容、情報を第三者に漏洩してはならない。
6. 本仕様書に定められた以外の事項で疑義が生じた場合には、発注者と受注者の協議の上、その処置を決定するものとする。

見 積 書

調達番号：歯総001

調達件名：LEL濃縮法によるタンパク質濃縮、及びかずさDIAウルトラによる
発現タンパク質の同定と相対定量解析 一式

見 積 金 額 金 円也

国立大学法人大阪大学が定めた製造請負契約基準を熟知し、仕様書及び公募型見積合
わせ方式参加者心得を承諾の上、上記の金額によって見積します。

年 月 日

国立大学法人大阪大学 殿

住 所

会 社 名

氏 名

電話番号

[印]

- 1 見積金額は、消費税額及び地方消費税額を除いた金額を記載してください。
- 2 見積書の日付は、提出日を記載してください。

請 負 契 約 書 (案)

請負の表示 LEL 濃縮法によるタンパク質濃縮、及びかずさ DIA ウルトラによる発現タンパク質の同定と相対定量解析 一式

請負代金額 金 円也 (うち消費税額及び地方消費税額 円)

上記の消費税額は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき、請負代金額に110分の10を乗じて得た額である。

発注者 国立大学法人大阪大学大学院歯学研究科 研究科長 西村理行と受注者 との間において、上記の請負業務(以下「業務」という。)について、上記の請負代金額で次の条項によって請負契約を結ぶものとする。

第1条 受注者は、別紙の仕様書に基づいて業務を行うものとする。

第2条 受注者は、業務を行う上で知り得た発注者に関する事項を他に漏らし、又は他の目的に使用してはならない。

第3条 業務は受注者の保有する施設において行うものとする。

第4条 契約期間は、発注日から令和7年3月31日までとする。

第5条 受注者は発注者に対し、業務完了後、完了通知書を国立大学法人大阪大学大学院歯学研究科総務課管理係に送付する方法で交付するものとする。

第6条 請負代金は、業務の完了確認後、当該月の翌々月末までに支払うものとする。

第7条 請負代金の請求書は、国立大学法人大阪大学大学院歯学研究科総務課管理係に送付すべきものとする。

第8条 契約保証金は免除する。

第9条 この契約についての必要な細目は、別冊の国立大学法人大阪大学が定めた製造請負契約基準を準用するものとする。

第10条 この契約について、発注者と受注者との間に紛争を生じたときは、発注者所在地の所轄裁判所の裁決により、これを解決するものとする。

第11条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

上記契約の成立を証するため発注者及び受注者は、次に記名し、印を押すものとする。
この契約書は2通作成し、双方で各1通を所持するものとする。

令和7年1月 日

発注者

大阪府吹田市山田丘1番8号
国立大学法人大阪大学大学院歯学研究科
研究科長 西村 理行

受注者

[住 所]
[法人の名称又は商号及び代表者氏名]

仕様書

(一般事項)

1. 請負の表示 LEL 濃縮法によるタンパク質濃縮、及びかずさ DIA ウルトラによる発現タンパク質の同定と相対定量解析 一式
2. 概要
受注者は、国立大学法人大阪大学大学院歯学研究科微生物学講座が提供する検体のタンパク質を濃縮し、タンパク質の抽出を行う。マススペクトルメトリーを用いてかずさ DIA ウルトラ解析を実施し、タンパク質発現・相対定量解析を行うこと。
3. 請負の場所 受注者の保有する施設において行うものとする。
4. 請負期間 発注日から令和 7 年 3 月 31 日までとする。
5. 契約事項 国立大学法人大阪大学が定めた製造請負契約基準によるものとする。
6. 代金の支払 請負代金は、請負の完了確認後、当該月の翌々月末までに支払うものとする。

(特記事項)

1. 試験内容・条件
受注者は、以下のとおり請負業務を行うこと。
タンパク質数同定数を増加する目的で、Lycopersicon Esculentum Lectin(LEL)を用いて発注者から提供された血清および血漿検体のタンパク質を濃縮する。得られたタンパク質を酵素消化してペプチドを調製し、Orbitrap Astral (Orbitrap 機能を装備したイオントラップ型質量分析計) で分析を行う。nanoLC の分析時の流速は高感度分析が可能な 200nl/min 以下で、MS データ取得法は MS1 で解析対象とする m/z の全領域を四重極質量フィルターで区切り MS/MS を取得する DIA-MS を使用する。ここで得られた MS データからペプチド断片を同定し、MS/MS の MS クロマトのピークエリア値から定量値を算出する。上記作業は全て国内にて実施する。
2. 発注者からの提供物 ヒト血清、ヒト血漿
3. 数量 19 検体
4. 成果物 (納品物)
業務完了報告書及び解析データ (かずさ DIA ウルトラ) を HDD、DVD-R または USB 媒体にて納品すること。
5. 受注者は、本業務上知り得た技術、知識、研究内容、情報を第三者に漏洩してはならない。
6. 本仕様書に定められた以外の事項で疑義が生じた場合には、発注者と受注者の協議の上、その処置を決定するものとする。